

幸福実現NEWS

THE HAPPINESS REALIZATION NEWS

〔党員限定版〕第70号

戦争を抑止する 安保法案を成立させ、

憲法9条改正へ踏み込みを

衆院憲法審査会で自民党推薦の憲法学者が安保法案を「違憲」と表明し、野党や左翼マスコミが激しい攻勢を見せています。

悪化する安全保障環境に対し、安保法案は必要

国会では難解な法案解釈が議論される一方、与野党ともに日本の安全保障環境に関する議論を避けているため、不毛な議論が横行しています。

現在、中朝の軍事的脅威により、日本を取り巻く安全保障環境は悪化しています。北朝鮮は着々と核保有を進め、ミサイル発射実験を繰り返しています。中国は海洋進出を強め、南沙諸島を埋め立てて要塞化し、3000メートル級の滑走路建設を予定しています。また、尖閣諸島をにらみ、浙江省温州市の海岸に軍事基地の建設計画を進めています。

南沙諸島、尖閣諸島を含む海域の安定は、我が国のシーレーン防衛のために不可欠であり、原発停止でエネルギー供給が不安定化する中、中国が同海域の制海権を握れば、中東から石油が運ばれるルートも断たれかねません。

こうした状況下、戦争・紛争を未然に防ぐための抑止力強化は不可欠であり、左翼

マスコミが安保法案を「戦争法案」と騒ぎ立てるのは明らかにミスリードです。

また、アジア諸国の多くが、中国が台頭するなか、太平洋地域の平和・安定のために、アジアのリーダーとして日本の防衛力強化を望んでいます。安倍首相は、「安保法案は、国民を護り、アジアの平和に寄与する」という大義を鮮明に掲げ、法案成立に全力を注ぐべきです。

憲法は国民の安全を守るためにある

また、「立憲主義」を盾に取り、閣議決定で憲法解釈を変更した手法を「安倍首相の独裁である」と煽る向きもあります。

しかし、立憲主義とは、「憲法を立てて国家運営をする」という考え方にすぎず、緊迫した国際情勢にもかかわらず、国民を守るための法整備が立憲主義の名の下に阻まれるのは本末転倒です。

憲法のために人間や国家があるのではなく、人間のために憲法があるのです。時代の要請に合わせて憲法解釈を変更することは、憲法学における「憲法の変遷」として認められうることです。

実際、日本においても、過去何度も憲法解釈を見直してきました。戦後間もない1946年、吉田茂元首相は、「自衛権の発動としての戦争も交戦権も放棄した」と答弁をしたものの、朝鮮戦争を機に方向を転換。50年には「独立を回復した以上は、自衛権はこれに伴って存するもの」と答弁し、この後、自衛隊の前身である警察予備隊が発足しました。

さらに自衛隊が創設された54年、鳩山

内閣の大村清一防衛庁長官は、「憲法は戦争は放棄したが、自衛のための抗争は放棄していない」と述べ、個別的自衛権を認めています。

また、湾岸戦争後には自衛隊の海外派遣を見直し、国際平和維持活動のための海外派遣が可能とされました。

憲法9条改正に踏み込み 日本、アジアの平和と安全を守ろう

しかし、戦争放棄や戦力の不保持などを定めた憲法9条の制約のなかで、解釈変更や法改正を重ねる小手先の対応には限界があります。

個別的・集団的自衛権は、国連憲章によって認められている自然権です。現状、新たな「日米防衛協力の指針」に基づいてアメリカとの同盟関係を強化しつつも、アメリカが軍事的に退潮し中朝の脅威が増す現実を直視するならば、自分の国は自分で守るという主権国家の大原則に立ち、「憲法9条の改正により自主防衛体制の整備を図るべき」と、わが党は考えます。

終戦直後、日本弱体化のためにアメリカが押し付けた憲法によって、国防の手足を縛られ、憲法の遵守やその改正手続きにこだわって、日本人の生命、安全やアジアの平和を危機に陥れるようなことがあってはなりません。

「日本、アジアの平和と安全を守る」という強い決意のもと、安保法案を成立させ、憲法9条の改正へと臨むべきです。

安全保障関連法案とは (安保法案)

集団的自衛権を「日本の存続が脅かされる危険がある場合」に限り認め、自衛隊の後方支援を海外まで広げるなどの内容を持つ。

大川裕太党活動推進参謀が「減税」をテーマに著書の講義を開催！



6月28日、幸福の科学・新宿精舎で大川裕太党活動推進参謀が『幸福実現党テーマ別政策集2「減税」』の講義を行いました。

冒頭、幸福実現党が経済政策を訴える意義について、「宗教は貧・病・争の解決を目指しているが、全て経済の問題でもあり、宗教と経済は密接に結びついている」と語りました。

また、「消費増税しないと財政赤字が解消しないと財務省に刷り込まれているが、消費増税は日本のGDPの

6割を占める個人消費を冷え込ませる」「所得税の累進課税システムは、国民の自由を奪う」「法人税を下げ、企業が節税や赤字づくりをする風土を改める」「増大する社会保障費に対して、年金システムの見直しが必要」など、一見難しく思える幸福実現党の減税政策について、非常に分かりやすく解説しています。

同講義は、幸福の科学の全国の精舎・支部・拠点・布教所などでご覧いただけます。



幸福実現党
テーマ別政策集2
「減税」
各1,404円(税込)
発行：幸福実現党

『河野・村山談話』の無効を宣言し、自虐史観を一掃する『戦後70年談話』を求めるデモを決行！

6月13日、党本部主催によるデモを行い、東京・日比谷公園に約1800名が集結しました。

冒頭の挨拶で、釈党首は、「河野談話・村山談話がある限り、この国の誇りが根幹から揺さぶられ続け、中国・韓国からの外交上の攻勢が続いてしまいます。私たちは河野・村山談話の白紙撤回を求め、日本の誇りを取り戻してまいりましょう！」と訴えかけました。

参加者は、「日本の誇りを取り戻す『戦後70年談話』を発信せよ！」などと書かれたプラカードを手に、『河野・村山談話』を無効にせよ！」「英霊の名誉を回復しよう！」などシュプレヒコールを上げ、日比谷から東京駅周辺を練り歩きました。また、現在、国会で紛糾している安保法案について、明確



デモの様子が「タリフジ」に掲載

に賛成を表明しました。

また、6月28日、福岡市天神においてもデモを開催。幸福実現党福岡県本部、佐賀県本部及び、長崎県本部が合同で主催し、加藤幹事長も駆けつけ、繁華街を練り歩きました。

豊かなまちづくりに向け、党議員が活躍中

わが党の議員が地方議会で活躍しています。

長野県駒ヶ根市の塩沢康一議員は、歴史教科書採択をめぐる、「自虐史観ではなく、日本の良い面を伝えるべきでは」と質問を投げかけ、その様子が新聞に掲載されました。

石川県津幡町の井上新太郎議員は、共産党議員の提出した「安保法案廃案の請願」に対する反対討議に立ち、「自分の国を自分で守るのは当たり前だ。安保法案は国益に資する」と述べ、請願は反対多数で否決されました。



塩沢康一議員の質問が「信濃毎日新聞」に掲載

過去に目撃したのは違つた。教育長、史実を大切にする。河野談話、村山談話の無効を宣言し、自虐史観を一掃する『戦後70年談話』を求めます。デモの様子。タリフジに掲載。



井上新太郎議員

記者会見で、中国のユネスコ記憶遺産への不正申請を抗議

6月10日、日本外国特派員協会で、わが党は中国政府によるユネスコの世界記憶遺産登録申請に抗議する記者会見を開きました。

会見では、福岡市在住の産婦人科医、天児都さんが「父が戦時中に撮った写真が、中国政府に不正に使用をされた」と抗議。釈党首は抗議のためパリのユネスコ本部を訪問した旨を報告し、登録阻止への強い思いを訴えました。

また、7月15日には、わが党は、中国政府が登録申請した「南京大虐殺」の資料について抗議するため、パリのユネスコ本部に3回目となる反論資料の提出をいたしました。

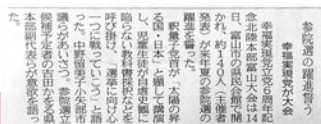


全国で立党6周年記念大会が盛況！

全国各地で立党記念大会が開催され、6月13日には、東神奈川県本部が横浜市鶴見公会堂で開催し、釈党首と、THE FACT キャスター里村英一氏をゲストに、欧米列強の植民地支配や人種差別と戦ってきた日本の素晴らしさなどが語られました。

6月14日には、富山県民会館で富山県本部主催の立党記念大会が開かれ、来年の参院選での躍進を誓い合い、その様子は「富山新聞」で紹介されました。

400人が詰めかけた東神奈川の大会の様子



「富山新聞」で紹介された富山県本部の大会



「幸福実現革命基金」のご案内

次期国政選挙勝利に向け、「幸福実現革命基金」を開設しております。ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

入党申込書、寄附申込書は
党HPからダウンロードできます

幸福実現党

検索

死なないでください。

人生に疲れた方へ。
死にたい、自殺したいと思っている方へ。
周りに自殺を考えている方がいたり、大切な方を自殺で失ってしまった方へ。
このサイトで、あなたの悩みを解決する処方せんを見つけてください。
人生はどこからでもやり直せます。



自殺防止サイト
あなたに贈る真理の言葉
WORDS OF TRUTH FOR YOU



心を癒してくれる、このサイトだけのオリジナル・コンテンツ
漫画家・さとうふみやの書き下ろしイラスト 他

withyou-hs.net/



イラスト/さとうふみや

幸福の科学では、2003年から「自殺を減らそうキャンペーン」に取り組んでいます。

幸福の科学